



5月26日(日)はROBA総会

6月2日(日)はROBA記念講演会

みんなで行こさー!



●撮影 変集長 20190503 /オオヤマツツジ JR春江駅(坂井市)

☆☆活動報告☆☆

4月11日 ROBA4月例会・理事会
18日 福井市環境推進会議総会
5月9日 ROBA5月例会・理事会

☆☆今後の予定☆☆

5月26日(日) ROBA総会
(10時~12時ハピリン4F 福井市ボラセン)
6月2日(日) ROBA記念講演会
(13時30分~16時40分 AOSSA 6F 601号室)
6月12日(水)
カーフリーデー説明会(東京・高橋出席)
13日(木) ROBA6月例会・理事会
第1回CFD実行委員会(予定)

善光の一言 ⑭

新時代、あけましておめでとうございます

富山の“令和おじさん”会員、善光です。
あらためて申し上げます。時代は平成から
“令和”になりました!すでにご存知かと思
いますが、この“令和”の出典は「万葉
集」で、初めて日本の古典由来の元号にな
りましたね。令と和は720年、大伴旅人さんが
太宰府で宴を催したときにしたためられたと
言われている「梅花の歌」の序文に出てくる二文字です。



1300年前は、今みたいに便利な世の中ではないけど、心の豊かな時代だったのでしょね。

2019年度（令和元年度）ROBA 定例総会記念講演会開催

恒例のROBA 定例総会記念講演会を2019年6月2日にAOSSA6階 601号室A.B.Cにおいて、関西大学経済学部経済学研究科教授宇都宮浄人先生、富山大学都市デザイン学部都市・交通デザイン学科教授本田豊先生を講師としてお招きして開催致します。福井大学教授の川本義海先生を交えた鼎談もあります。皆さま奮ってご参加ください。

地域交通を考えるシリーズ第9弾



富山ライトレール岩瀬駅。LRTとバスの対面乗り換えて、乗り換え抵抗を最小化している。

講演① 『交通まちづくりの戦略—MaaSの時代を見据えて』

講師 関西大学経済学部経済学研究科 教授 **宇都宮 浄人 氏**



プロフィール

1960年兵庫県生まれ。日本銀行勤務を経て、2011年から関西大学経済学部教授。日本銀行では、金沢支店で北陸3県の産業調査も担当。専門は交通経済、経済統計。主な著書に、『地域再生の戦略—「交通まちづくり」というアプローチ』（ちくま新書、第41回交通図書賞受賞）、『鉄道復興』（新潮選書 第38回交通図書賞受賞）など。

※MaaS (Mobility as a Service) : ICT等をも活用してマイカー以外のすべての交通手段によるモビリティ(移動)を1つのサービスとしてとらえ、シームレスにつなぐ新たな「移動」の概念

講演② 『持続可能な地方都市の交通まちづくりを考える』

講師 富山大学都市デザイン学部都市・交通デザイン学科 教授 **本田 豊 氏**



プロフィール

1962年富山県（旧福野町）生まれ。1984年神戸大学工学部卒業後、建設コンサルタント、兵庫県職員を経て、2018年4月から現職。呉西地区交通まちづくり市民会議顧問。NPO法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾幹事。関西交通政策実務者懇話会主宰。専門は交通政策、交通まちづくり。自治体職員として、都市圏における交通政策やまちづくりに関わるほか、道路事業をはじめ、鉄道高架、河川、砂防などの事業の第一線にも携わってきた。『LRT導入へのアプローチ』『川西猪名川地域におけるモビリティ・マネジメント』など講演も多数。

13:30

開演

13:40~14:30

講演：『交通まちづくりの戦略—MaaSの時代を見据えて』

14:30~15:20

講演：『持続可能な地方都市の交通まちづくりを考える』

15:20~15:30

休憩

15:30~16:40

鼎談 テーマ 『北陸新幹線開業と福井の公共交通の未来』

関西大学経済学部経済学研究科 教授

宇都宮 浄人 氏

富山大学都市デザイン学部都市・交通デザイン学科 教授

本田 豊 氏

福井大学工学部建築・都市環境工学科 教授

川本 義海 氏

日時：2019年6月2日(日)13時30分開演

会場：AOSSA 6階 601号室A・B・C

入場無料 13時00分開場 16時40分終了予定

主催 NPO法人 ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

共催 福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議、福井鉄道福武線サポート団体等協議会

後援 国土交通省中部運輸局福井運輸支局、福井県、福井市、鯖江市、大野市、越前市、勝山市、坂井市、あわら市、永平寺町、福井商工会議所、えちぜん鉄道株式会社、福井鉄道株式会社、京福バス株式会社、まちづくり福井株式会社、えちぜん鉄道沿線サポート団体連絡協議会



のりのり mini マップ福井市版の活躍「大学生新生活支援 MM 事業」 林 博

3月31日の「公共交通フェスタ ROBA」で配布した mini マップ福井市版の有効活用について、今年も福井大学、福井県立大学、福井工業大学の新生へ MM に使う「大学生新生活支援モビリティ・マネジメント事業」として実施することになり、4月中旬に寄贈しました。

1. 事業名称：大学生新生活支援モビリティ・マネジメント事業
2. 主催者：NPO 法人ふくい路面電車とまちづくりの会（ROBA）
3. 事業内容：福井の大学生の新生活におけるバス電車利用支援
4. 提供情報：普及簡易版「ふくいのりのりミニマップ」福井市版の提供
5. 実施者：福井大学環境整備課（文京キャンパス）、
（以下予定）福井県立大学浅沼研究室、福井工業大学吉村研究室、三寺研究室

福井大学からは、実施の概要が送られてきました。

4月22日から26日まで、福井大学文京キャンパスの新生約800名を対象に、「2019年度新生の環境教育」として学部学科別に実施され、配布物の一つとして配布・説明していただきました。

福井大学「2019年度新生の環境教育」	説明会の様子（提供：福井大学）
<p>（配布物）</p> <ul style="list-style-type: none">・2019年度環境パンフレット・環境方針カード・公共交通機関の利用啓発チラシ <p>+ 「のりのりマップ mini」</p>	

MM（モビリティ・マネージメント）として、効果が期待できる事業として、3月から4月にかけて、春のダイヤ改訂に合わせた「公共交通フェスタ」を実施し、さらにその資料を使って、初めて福井に来る「大学生新生活支援」を3年前から実施してきましたが、今年は「公共交通フェスタ」が ROBA だけで実施されたことから、春の mini マップの活躍の場の主体は、こちらの大学生新生活支援事業のほうに移ってきたようです。

ふくいのりのりマップ 16 版発行の目途が立ちました

林 博

ふくいのりのりマップ 16 版の発行についてですが、目途が立ちました。

これまで大量購入してもらっていた、福井市の MM 事業によるマップ購入が終了したこと、福井県バス協会の購入部数が減少したことなどから、発行部数を 6000 部から 4000 部に減らして、印刷費用を減額しましたが、あいかわらず赤字は続いています。そのため、先日の理事会で、

1. 印刷方法の見直しによる印刷費の削減方策の検討
2. 書店での販売による県市税 8 万円納税の免除対策の検討（収益事業の中止など）

の両面から検討することになりました。

検討の結果、WEB 印刷発注に切り替え、表紙がやや薄いこと、表紙の折りの幅がやや広いことなどはありますが、ほぼ同じ仕様になりました。すでに mini マップは WEB 印刷に切り替えています。表紙付きマップも WEB 印刷に切り替えることで、これまで通り発行できることになりました。

また、全県 mini マップもこれまでどおり発行し、小中学生の総合学習、中学 3 年生の進路判断支援、高齢者の自動車免許返納支援などを実施する予定です。

<p>第16版 2019年4月</p> <p>ふくいのりのりマップ</p> <p>のりのりマップ</p> <p>— しっぴあべんりな福井のバス電車マップ —</p> <p>第16版</p> <p>企画・発行:NPO法人 ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA) 協力:公益社団法人福井県バス協会</p>	<p>福井市内バス路線案内</p> <p>福井市内バス電車マップ</p>	
<p>ふくいのりのり マップ 16 版の 表紙</p>	<p>福井市版 裏</p> <hr/> <p>全県版 表</p>	<p>福井県版</p> <p>福井県版</p> <p>福井県版</p>

“平成”から“令和へ”

万葉集愛好家会員？の善光です。2019年5月1日に元号が“平成”から“令和”に変わりましたが、その話題を少し・・・。

新元号“令和”は万葉集の「梅花の歌」の序文からの出典で、詠まれたと言われる太宰府地域は大にぎわい。この歌を詠んだとされる、大伴旅人さんの息子の大伴家持さんは越中国司として5年間、高岡におられたそうで、歌人として多くの歌も残されました。そのため万葉集ゆかりの地、高岡の万葉歴史館も大にぎわい。鉄道も万葉線と、財政破綻気味の高岡も、少し良い意味でも注目されました。



万葉線・令和号



序文を車体に

そんな中、全国では4月末から5月にかけて、年末年始のようなお祭り気分となりました。関連商品が多く出たり、イベントも盛んに行われました。富山市では4月、“平成最後のラーメン”？なるものが。そして、令和になると今度は氷見市で“令和ラーメン”が。



平成最後のラーメンと地鉄バスの記念券
 割りばしに“平成最後のラーメン”と焼き印が



ちょっと無理のある
 令和ラーメン



冷やし和風ラーメン (令和ラーメン)
 右は、神戸の“令和”大吟醸

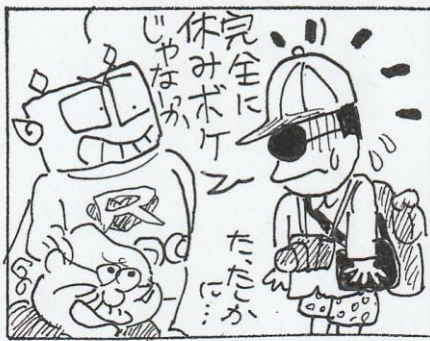
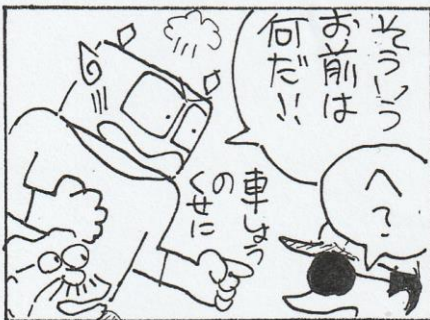
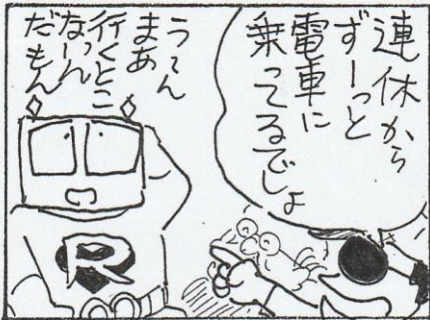
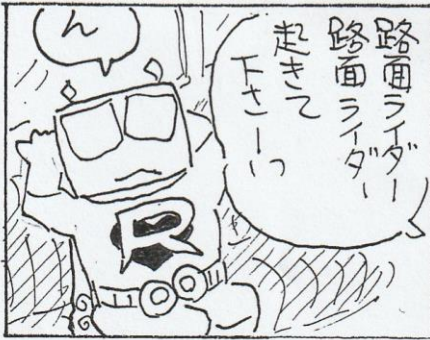
その他、“令和かまぼこ”“令和まんじゅう”“令和せんべい”など様々な商品が出ました。5月1日0時、万葉線の高岡駅では、令和号の出発イベントも行われました。さらに万葉線では、改元記念の一日券も発売され、軌道営業所では5月1日付けの手書きの補充乗車券を買い求める人もいたとか・・・。



万葉のふるさと中伏木の切符と令和記念一日券

そんな訳で新時代“令和”が始まりました。日本の人口が急速に減って行く時代です。物と情報があふれ、便利な時代になりましたが、幸福感は意外と低迷しています。みんなの心が豊かになる、そんな新時代“令和”になればいいですねえ。

怪速! by.うろし哲 路面ライダー



作/漆崙 耕次

みゆきちゃんのおでかけ日記 Part30

夏を前に…

もうじき梅雨が来て、暑～い夏に突入しますね。昨年の夏には軽い熱中症になり、「これが噂の熱中症の症状かしら？」という経験しました。

熱中症ねえ……、私は小さい頃から身体が丈夫な子でしたが、長い年月を経て、その丈夫さが衰えているのを実感しているこの頃です。

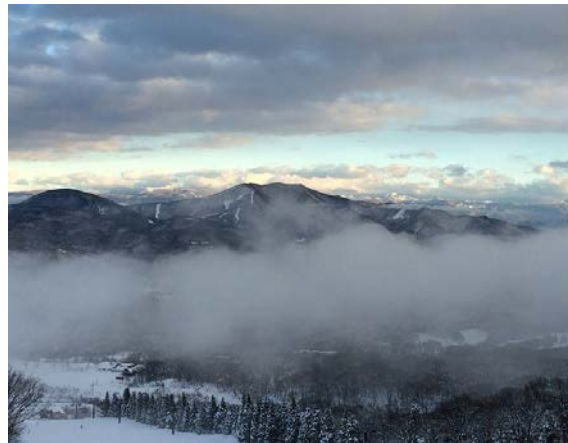
さて、さて、今年の福井の冬は積雪がほぼゼロでしたね。県内スキー場でも雪不足で四苦八苦していたようです。

そんな今シーズンの初滑りの大晦日、「まさかの転倒」。膝から下がちぎれて、脚が飛んで行ってしまったと思うほどの衝撃でした。骨折ではないと確信していたので、YouTube で勉強したテーピングをして年明けを待ちました。医療機関での診断結果は前十字靭帯損傷・側副靭帯損傷ですって。

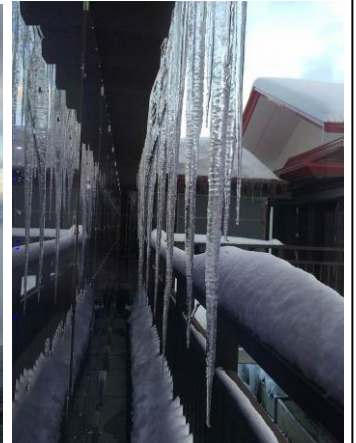
※靭帯損傷の場合、スポーツ選手でない限り治療法は特になく「放置」ということを後になって知りました。

しかし、2月中旬に予定していた県外スキーには、何が何でも行きたかったので、テーピングだけでは治りが遅いと判断し、接骨院での治療を追加し、治りきらないものの、無事にスキーを楽しんできました。

仕事が忙しい時期における毎年恒例の楽しみなので、心から満喫してきました。



▲雲海ができそう……



▲昔は福井でも、このくらいの「つらら」できたような記憶が。

編集後記 ……編集委員より一言

内田（発行責任者）

「話題になりました10連休もあっという間に終わりました。総会資料を作成しようと考えていましたが、後半体調を崩し断念。みなさん遅くなりまして申し訳ありません。」

林(変集長)

「森田のコミバスも総会準備で大忙しです。5月19日（日）の体育大会では無料コミバスが走ります。」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>